

平成30年度「薬理系薬学部会奨励賞」募集要項

日本薬学会薬理系薬学部会では「薬理系薬学部会奨励賞」候補者を下記の要領で募集致します。

【資格】

推薦者（自薦可）および候補者は以下の条件をそれぞれ満たすものに限る。

推薦者：日本薬学会会員で候補者の研究業績及び人物を熟知している者。

候補者：45歳未満（当該年度4月1日現在）の若手研究者で、5年以上継続して日本薬学会の会員であり、かつ薬学会および薬理系薬学部会の活動に貢献があり、当該研究分野において優れた研究業績を有する者。

【選考】

1. 受賞者は奨励賞選考委員会の議を経て、薬理系薬学部会常任世話人会で決定する。
2. 受賞者は2名以内とする。

【表彰および受賞講演】

1. 受賞者には賞状と副賞を贈呈する。
2. 受賞者は生体機能と創薬シンポジウムで講演を行う。
3. 授賞式は生体機能と創薬シンポジウムにおいて行う。

【推薦方法】

以下の書類をA4用紙で作成して、1～3を番号順に重ねて、左上をホチキスで留めたものを1セットとし、8セットを薬理系薬学部長宛に郵送にて提出する。

1. 推薦書：表紙に推薦者の氏名（自薦可）、所属、職、連絡先（住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）を明記し、2枚目以降に候補者名、研究課題名、薬理系薬学部会での活動状況（200–300字程度）、研究内容（600–900字程度）および研究の独創性・発展性（200–300字程度）について、計1500字以内で記載する。図表を含めることは可とする。
2. 履歴書：候補者の氏名、所属、職、連絡先（住所、電話番号、FAX番号、

E-mailアドレス)、生年月日、日本薬学会会員番号、大学入学以降の学歴・職歴、日本薬学会および他学会等での受賞歴（受賞研究課題と受賞年）

3. 業績目録：[1]原著論文一覧（推薦書に記載の研究課題に関する論文5編以内に○印をつけ当該論文のアブストラクト（和訳不要）も記載）[2]総説論文一覧、[3]薬学会および薬理系薬学部会が主催する学会等での発表一覧、[4]薬理系薬学部会における活動状況（学会発表以外）

注)「公益社団法人 日本薬学会」における部会活動の基本原則に「薬学会、支部等、他所での受賞者が全く同一の課題・研究内容で重複して授賞しないようにする。」とあることに留意し、他学会等で受賞歴がある場合は、本推薦書に記載の研究課題との相違、あるいは、その後の研究の進展について、推薦書の「これまでの研究内容と研究の独創性・発展性」の欄に、明確にわかるよう記載してください。また、課題・研究内容の同一性の有無にかかわらず、日本薬学会奨励賞、日本薬理学会学術奨励賞受賞者は本賞の審査の対象になりません。

提出締切り日：平成31年1月11日（金）（必着）

応募資料のすべては返却されません。なお、審議後は選考委員会の責任で資料はすべて処分されます。

【推薦書類郵送先】

日本薬学会薬理系薬学部会長

南 雅文

〒060-0812 北海道札幌市北区北12条西6丁目

北海道大学大学院薬学研究院薬理学研究室

Tel: 011-706-3246

Fax: 011-706-4987

Email: mminami@pharm.hokudai.ac.jp